

## 2019年4月

LensMechanix は、OpticStudio で一般的に使用される面とコンポーネントのすべてをサポートしています。本資料では、LensMechanixが 現在サポートしていない面とオブジェクトのリストをご確認いただけます。サポートしていないコンポーネントの形状は CAD プラットフォームに読み込まれません。すべてのコンポーネントをサポートするよう追加作業を進めるうえで、優先すべきコンポーネントについてご意見がございましたら、Support@Zemax.com までご連絡ください。

LensMechanix でサポートするコンポーネントのリストは[こちら](#)をご覧ください。

## Creo 版 LensMechanix

### ノンシーケンシャル コンポーネント

以下のノンシーケンシャル オブジェクトは、現在の Creo 版 LensMechanix ではサポートしていません。

- CAD アセンブリ: Creo Parametric
- CAD Part: ZPD
- フリーフォーム Z
- グリッド サグレンズ
- グリッド サグレンズ 2
- 六角レンズレット アレイ
- Reverse Radiance ディテクタ
- 光源 (EULUMDAT ファイル)
- 光源 (フィラメント)
- 光源 (IESNA ファイル)
- 光源 (インポート)
- 光源 (ラジアル)
- 光源 (体積シリンダ)
- 光源 (体積楕円)
- 光源 (体積矩形)
- スイープ
- ユーザー定義オブジェクト

## SOLIDWORKS 版 LensMechanix

### ノンシーケンシャル コンポーネント

以下のノンシーケンシャル オブジェクトは、現在の SOLIDWORKS 版 LensMechanix ではサポートしていません。

- CAD パート: ZPD
- CAD アセンブリ: SOLIDWORKS
- フリーフォーム Z
- グリッド サグレンズ
- グリッド サグレンズ 2
- スイープ
- ユーザー定義オブジェクト

### マニュアル変換によってサポートされるシーケンシャル面

OpticStudioユーザーは、サポートされていないシーケンシャル面をマニュアルでノンシーケンシャル オブジェクトに変換できます。変換することで、それらのシーケンシャル面をLensMechanixに読み込めます。マニュアルでの変換についてサポートが必要な場合は、Support@Zemax.com までお問い合わせください。